

『自ら学び、豊かなかかわりを築いていく子の育成』

～「周南の生き物大発見！」の活動を通して～

1. 設定理由

本研究では児童自身が周南小で見つけた生き物を中心に、実際に見る、さがす、触れる、育てるといった感覚的な体験活動や、本を使った調べ学習も行う。このような活動を通して、身近な生き物の秘密を知り、普段から様々な生き物に囲まれて生活していることに気が付くことで、自分と身近な自然とのかかわりに関心を持ち、自ずと自然を大切にしたり、命を大切に育てたりする心を養えるのではないかと考えた。また、1年生のために「生き物ランド」を開くことで、異学年との関わりをきっかけにして児童の学習意欲が高まることを期待し、本主題を設定した。

2. 研究仮説

身近な生き物を調べたり育てたりする活動を通して、児童の気付きや好奇心を大切にしながら学習を進めていけば、生き物の命を大切にしようという気持ちをもつことができ自ら学ぶ児童が育つであろう。

3. 研究内容

- 実際に学校の周辺で生き物を探し観察、飼育したり本を使って調べたりする。
- 観察や飼育をしたり、調べたりしてわかったことをグループごとにまとめて「生き物ランド」を開き、1年生の前で発表する。

4. 結論

- ・実際に生き物を飼うことで、生きものも同じ命をもっていることを考えさせることができた。
- ・「生き物ランド」を視野に入れて学習したことで、観察や調べ学習など意欲的に学習することができた。また、友達と協力してもっと詳しく調べたりまとめたりすることができた。

君津支部
君津市立周南小学校
吉本 陽子

研究主題

『自ら学び、豊かなかかわりを築いていく子の育成』
～「周南の生き物大発見！」の活動を通して～

1. 設定理由について

児童はこれまで、アサガオなどの植物を世話したり、季節による様々な動植物を探したりするなど、生活科の授業や登下校の道中などの様々な場所で、身近な動植物との関わりを体験してきている。

2年生では、これまで周南小で見つけることのできた生き物や、実際に探してみte見つけた生き物などを中心に、実際に見る、さがす、触れる、育てるといった感覚的な体験活動を展開する。併せて、わからないことは本などを使って調べるといった活動も行う。このような活動を通して、身近な生き物の秘密を知り、普段から様々な生き物に囲まれて生活していることに気が付くことで、自分と身近な自然とのかかわりに関心を持ち、自ずと自然を大切にしたり、命を大切に育てたりする心を養えるのではないかと考えた。

また、周南小学校は、学校の敷地に「周南の丘」と呼ばれる小高い山や、「ざりがに池」、「ひょうたん池」と呼ばれる小さな池、校舎のすぐ近くには、3階建ての校舎よりも高い「すずかけの木」などがある。また、学校のすぐ隣には竹林があるなど、生き物が数多く住んでいる環境にある。このような環境の中で生活している児童は生き物に触れたり、観察したりすることが大好きである。また、触るのは怖いけど、見ているのは好きという児童もいる。

一方で、生き物を育てるという経験に関しては、ほとんどの児童が経験したことがあると答えた。しかし、教室で様子を見ていると捕まえるだけ捕まえてきては容器やカゴに入れ、そのままにして弱らせてしまったり死なせてしまったりする様子も見られた。

そこで、今一度身近な生き物を自分たちで選択し、繰り返し生き物と触れ合い、関わっていくことで、生き物への親しみをもち、また世話をすることで生命のあるものを大切にする心をはぐくむ価値のある体験となり、そのことが生命の尊さを実感することにもつながる。さらに、自分が選んだ生き物であれば、単に教員から与えられた課題としてではなく、児童が関心をもって自ら学ぶことにつながるのではないかと考える。そして、調べてわかったことを友だちと共有してお互いに理解を深めていくこともできるのではないかと考える。

さらに、単元の後半には自分たちが調べてみて発見した生き物の秘密を1年生に教えるということ伝え、「いきものランド」を開催するための準備を行う。異学年との交流も視野に入れることで、児童の「もっと知りたい」「教えてあげたい」といった知的好奇心や願いが高まり、自ら学び、それらをもとに人と関わることのできる児童が育つであろうと考えた。

以上の理由から、本主題を設定した。

２， 研究仮説

身近な生き物を調べたり育てたりする活動を通して、児童の気付きや好奇心を大切にしながら学習を進めていけば、生き物の命を大切にしようという気持ちをもつことができ自ら学ぶ児童が育つであろう。

学校の中にある自然を生かし、生き物は児童にとって身近なものだということに気が付く学習を展開させるため、次のような手立てを考えた。

〈手立て〉

「周南の生き物大発見！」

- 生き物を探しに行く機会を何度か設け、その際に見つけた生き物や、以前に見たことのある生き物を「マイ（My）○○」として選んでよいということにする。また、観察等をする際は、見る、さがす、触れる、育てるといった感覚的な体験活動を大切にする。何度も観察をすることで、以前はなかった発見をする機会も増え、さらに意欲をもたせることができる。

- 図書資料を使って十分に調べる場や時間をもたせる。「この部分は何ていうのだろう。」「えさはどんなものをあげればよいのだろう。」といった疑問を、児童自身が調べることができるように、学校の図書室だけでなく、市の中央図書館の本も揃える。中には読む速さが遅く、それだけで授業が終わってしまうような児童もいるので、この単元の期間中は朝の読書に生き物の本を読んでもよいことにする。

３， 研究内容

（１）単元名 「周南の生き物大発見！」

（２）単元目標

- 生き物とかかわりながら、生き物の生息環境、食べ物、体のつくりや行動の特徴などに気付き、身近な自然に目を向け、親しむことができる。
- 生き物の観察や世話をすることにより、生き物にも自分と同じように生命があり、成長していることに気付くことができる。また、上手に世話ができるようになった自分に気付くことができる。

(3) 活動の実際 (14時間)

次	時	学習内容	児童の反応
一 生 き 物 を 探 し に 行 こ う	1	1 身近にいる生き物を探してみようという意欲をもつ。 ○周南小には、どんな生き物がすんでいるか知ってる？ ○見たことがある生き物と見た場所を紙に書いてみよう。 ○持ち物や服装はどうしたらいいのかな？	・知ってる！ ・ざりがに池で、ザリガニを捕まえたよ。 ・バッタを見たことがあるよ。 ・雨になるとカエルがいっぱいいるよ。 ・校舎のうしろにダンゴムシがいたよ。 ・春はチョウがいたよ。 ・これからセミが出てくるよ。
	2	2 生き物を探しに行く。 【外での活動】 ○どんな生き物が見つかるかな？楽しみだね。 ○安全に気をつけながら探そうね。 ・ここには何がいるかな？ ・足元が滑るから気をつけようね。 ・よく見つけたね。どこにいたの？	・楽しみ！ ・早く見つけに行きたい！ ・ブロックの隙間には何かいるかな？  ・見てみて！カエルがたくさん！ ・コクワガタみつけ！  ・周南の丘にいたよ！

		・ダンゴムシ発見〜。 ・周南の丘には他にも何かいるかな？  ・カエルがザリガニに捕まっちゃった！  ・ザリガニも生きるために食べていけないといけないからね。 3 観察カードにまとめる。 ○見つけた生き物や見つけた場所の様子を絵や言葉でかきましょう。 ・どんな生き物が見つかりましたか？ ・たくさんの生き物を見つけられたね。 ・次の時間では、本を使ってもっと詳しく生き物を調べてみよう。	・ダンゴムシは、日陰のじめじめしたところで見つけました。 ・アリはコンクリートの上にも土の上にもいました。 ・カエルは日陰で草や葉っぱがたくさんあるところにいました。 ・木の上にもいそうだったよ。
二 生 き 物 を	3	4 生き物を育ててみるために、すみかや食べ物、特徴などについて本を使って調べる。 【教室、図書室での活動】 ○生き物のすみかや食べ物、秘密などを図鑑や本を使って調べてみよう。	・ぼくはカマキリの本を読んで調べるよ。 ・私はトカゲのことを図鑑で調べる！

詳しく調べよう		・同じ生き物のことがかかれている違う本を比べながら読むともっと詳しく調べられるよ。(比較)	・ダンゴムシはオスとメスで体の模様が違うんだって。 ・カエルの足の指って、三本と四本2種類いるみたい！ ・ダンゴムシは落ち葉を食べるみたい！ 
三 み ん な に 見 せ よ う ・ 知 ら せ よ う	4	5 調べたことをまとめて、友だちや1年生に紹介する。 ○調べたり観察したりしてわかった生き物の秘密をどうする？ ○同じ生き物について調べた人と協力して発表してもいいですよ。 ○どのように発表するかグループで話し合って決めたところから準備に入ろうね。 ・招待状にはなんて書こうか？ ・絵は大きめにかいたほうが後ろまで見えるよ。絵の後ろに言葉を書くと紙芝居になるね。	・1年生に教えてあげたい！ ・おー！ ・がんばる！ ・「・・・。」 ・それなら大丈夫そう。 ・やったー！がんばって発表する！ ・去年の2年生もやってくれた～！ ・クイズにして発表したいなあ。 ・紙芝居も作ってみたい！ ・ふれあいコーナーとは別に、生き物パズルも作って遊んでもらいたいな！ ・招待状も書いていい？ ・「生き物ランドにぜひきてください。」 ・「わたしはカエルの秘密を調べました。」 ・紙芝居ってこんな感じ…？

		・1年生や友達が思わず「へえ！」って言っちゃうような問題があると面白いね！	 ・クイズできたー！  ・紹介用の看板を作ったよ！
四	5	○クラス内発表（生き物ランド予行練習） ・クラスの友達に生き物の秘密を紹介しましょう。 ・発表してみて直したいと思うところがあったら、本番までに直しておきましょう。	・緊張する～！  ・三番だと思う人は手を挙げてください。 ・はい！  ・クイズをもっと増やそうかな。 ・問題の出し方を変えたほうがいいかな？

6 ○「生き物ランド」に1年生を招待する。

- ・今日はみんなはお客さんではなく、1年生を迎える人たちです。ぜひ1年生にたくさんの生き物の秘密を教えてあげてね。

【生き物ランド活動風景】



(アリさんクイズです!)



(カブトムシは小さい角を持ってあげてね。)

(クワガタのハサミに挟まれないように気をつけてね。)

- ・1年生にたくさん生き物の秘密を知ってほしい。
- ・楽しんでくれるといいな～。

・カエルの足の指は、何本あるでしょう!



・正解は、3本のカエルと4本のカエルがいます!

(1年生)

「ええー!」「知らなかったあ!」



(ダンゴムシの紙芝居を読みます!)



(ふれあいコーナーはこちらで一す!)

		 (触ったあとは手を石鹸で洗ってね!) ・ 1年生の皆さん、生き物ランドはどうでしたか? ・ 2年生の皆さん、1年生に発表してみようでしたか?	 (アリパズルだよ。ちょっと難しいかな?) (1年生) ・ 楽しかったです。 ・ 虫の秘密がわかってよかったです。 ・ もっと知りたいと思いました。 (2年生) ・ 緊張したけど楽しかった! ・ 1年生が喜んでくれて良かった。
7	6	ふりかえり ・ 観察のために協力してくれた生き物は捕まえた場所に返しましょう。 ・ そうだね。また秋になったらどんな生き物がいるのか探してみようね。	・ 今までありがとう。 ・ 返すのやだなあ… ・ 自分の家で飼ってもいいですか。 ・ 今まで知らなかった生き物の秘密がたくさん分かってうれしかった。 ・ 今度は秋の虫も調べてみたい。

4. 結論

(1) 考察

児童が関わることの多い、学校で見つかる生き物を主な題材とすることで、生き物を身近に感じさせることができた。また、休み時間になったら進んで生き物を捕まえに行ったり、飼っている生き物の世話をしたりしている姿を見ることができた。本単元の学習にあたっては、幸いにも学校の敷地内には様々な生き物が住むための好条件がとてもしっかりと揃っている。小高い山や、小さな池など、昆虫だけでなく水辺に住む生き物も多く見ることができる。そんな中で、今回は「校内で見たことのある生き物」について自分で選んで調べてみようということで学習を進めた。

時期が夏だったので、夏によく見る生き物を児童たちは選んでいた。実際に外に出て生き物を探しに行く際は、ほとんどの児童が目を輝かせながら生き物を探したり、触れ合ったりしていた。たくさん捕まえすぎて、生き物を入れるために持っていた虫かごがカエルだらけになっていた児童や、クワガタを見つけて喜んでる児童もいた。

普段は本を読まない児童も、調べるために進んで本や図鑑を手取る姿が見られた。また、1年生に発表する機会を設け、「みんなが知らない秘密を発表して、驚かせよう」「どんな発表をしようかな」といった言語活動や表現活動を充実させたことが、児童の意欲につながったと考える。

(2) 成果と課題

- 生き物を探しに行く活動を何度も行うことで、気温や天気によっても見つかる生き物に変化することに児童は気付くことができた。また、周南にはたくさんの生き物とそれらが住む場所があるということを再確認し、地域への愛着や親しみの気持ちをもつことができた。
- 調べ学習では、時間と本を確保した。調べるときは本も1冊だけではなく、同じ題材が書かれた違う本を「比べる」ことで新たな発見をすることがあるということに気付かせることができた。そうすることで、学年が上がっても調べ学習をする際に資料を比較することにつながっていくと考える。
- 自然の中で活動していた際、カエルがザリガニに捕食される瞬間を偶然見ることもできた。児童たちはカエルがかわいそうだと助けようとしていたが、ザリガニもそのカエルを食べなければお腹がすいて死んでしまうかもしれないということに気付いた児童がいた。自然の厳しさを目の当たりにして、生き物の命について考える良い機会となった。
- 飼育するための環境やえさなどを調べたことで、生き物に対するそれまで以上の愛着と、生きているものを飼っているという責任感をもたせることができた。
- 1年生に発表するということを意識させることで、学習に対する意欲が高まった。また、グループを作って友だちとどんな秘密をどんな風に発表しようかと話し合わせ、言語活動や表現活動の充実をはかることができた。
- 調べたい生き物を決める際に、「校内で見たことがある生き物」ということで進めたため、カブトムシやクワガタを選ぶ児童が多くいた。確かに校内にもそれらは多数生息してはいるが、授業内では捕まえることができなかった。自然の中で捕まえ、その住んでいる場所を見てみることを本来はしたかったので、「校内で捕まえた生き物」とする方がよかったと反省した。
- 観察カードを書くにあたり、生き物をよく見て書く（描く）というのを全員に徹底することができず、漫画のような絵を作ってしまう児童もいた。また、「書く」力も児童によりかなりの差があり、基本の「色、形、大きさ」「手触り」「全体の様子」（「におい」）「思ったこと」なども書けていたりいなかったりだったので、もう少し支援していれば良かった。
- 生き物は気をつけていないと直ぐに弱ったり死んでしまったりするので、その管理を子どもたちにさせるのが大変であった。

資料編

活動風景(資料1)



↑水の中には何かいるかな？



↑「今ここにザリガニがいた！」
「とどここ〜？」



↑発見したことを書いておこう...



↑隙間に何かいるぞ...！



↑ザリガニ捕まえたよ！



↑関南の丘にも行ってみよう！

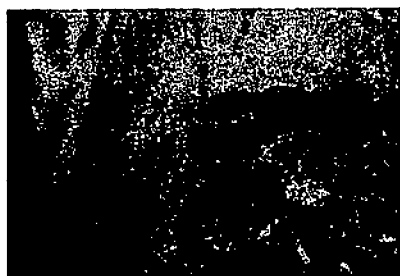


↑アリが逃げちゃう〜



↑カブトムシのさなぎってこんな形なんだね！

(資料その2)



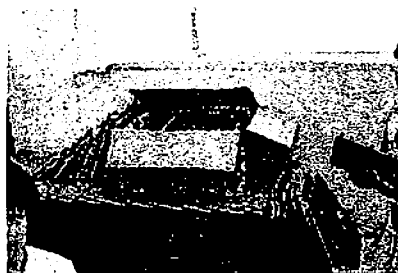
↑ニホントカゲとカサヘビ



↑「生き物ランド」でどんな発表をしようかな...



↑パズルを作るよ!



↑ここにある本は自由に使ってもいいです!



↑ポスターを作りました。



↑1年生がいっぱい見てる...



↑クイズで大盛り上がり...



↑生き物ランドをやってみてどうだったかな...?



←急にカブトムシがホバリングをはじめてびっくり!

生きもの ひみつ はっ見 カード

7月11日 2年(1)組

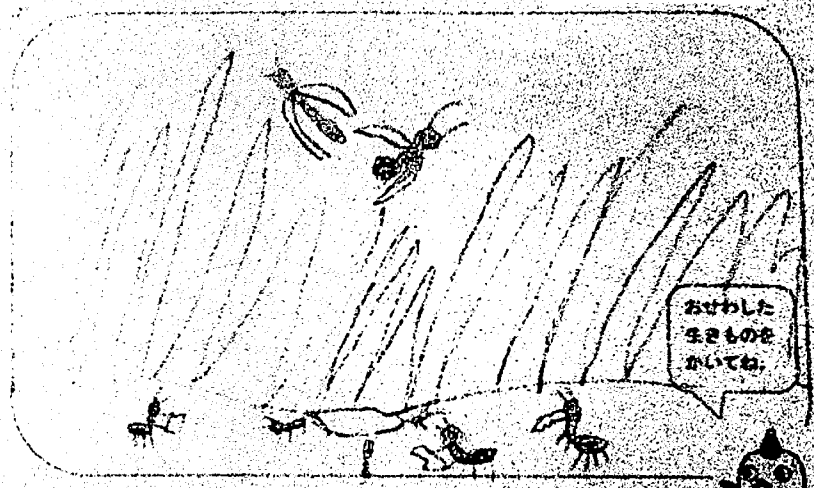


はっ見した ひみつ

ノコギリクワガタ	こくろ
た赤あかいクワ	こくろの色はむ
けつあし2本	くろですはみ
アリヨはさみ	のつあはくわ
のつあはも本	本です。ろろの
リます。	ちがはオシ
	けがはる

生きもの ひみつ はっ見 カード

月 日 2年()組



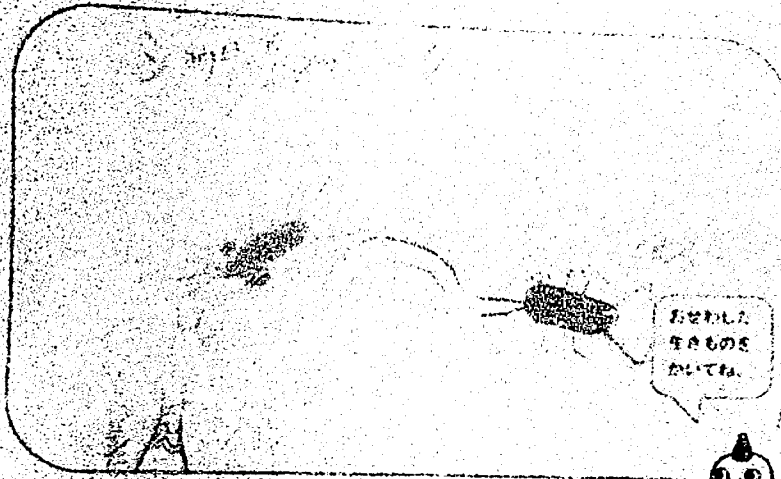
はっ見した ひみつ

ノコギリクワガタは、それからとんずら、
つくことか、虫を捕中に
できはた、けい、たいてい、
バグ、は、ク、できます。
ど、で、ま、す。

生きもの ひみつ はっ見 カード

1月 11日

2年 () 組 ()



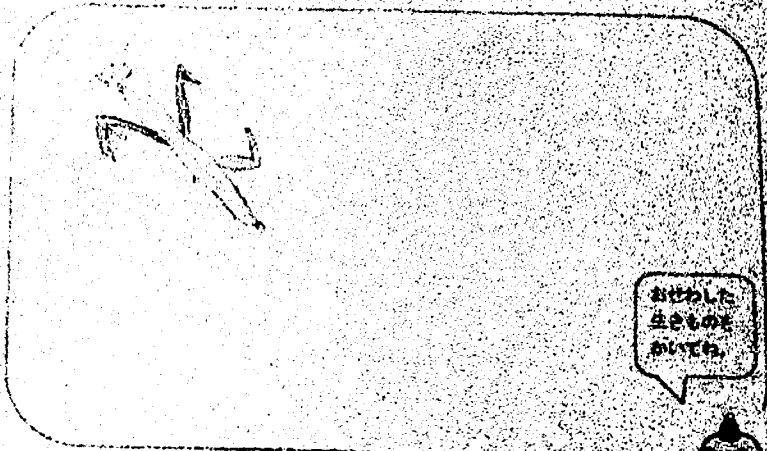
はっ見した ひみつ

チョウバタの足にひく
口のところに舌がある
口のところに舌がある
舌は黄色のしほは
口はうらにある
舌は黄色のしほは
舌は黄色のしほは
舌は黄色のしほは

生きもの ひみつ はっ見 カード

月 日

2年 () 組 ()

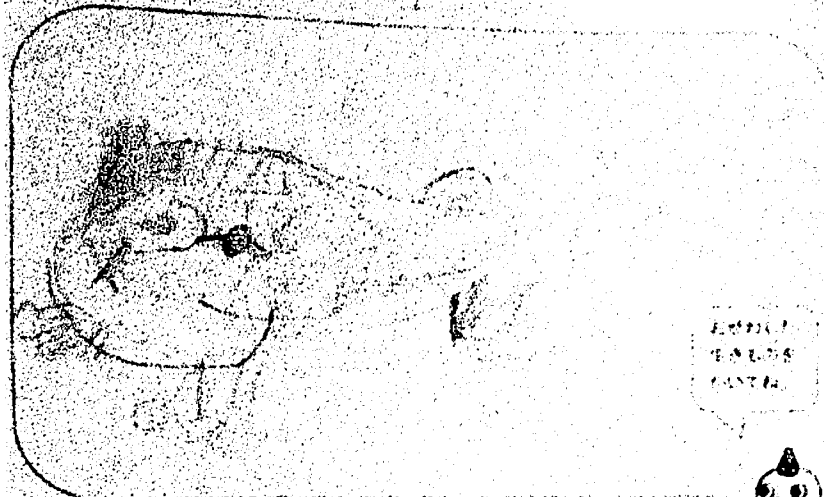


はっ見した ひみつ

チョウバタの足にひく
口のところに舌がある
口のところに舌がある
舌は黄色のしほは
口はうらにある
舌は黄色のしほは
舌は黄色のしほは
舌は黄色のしほは

生きもの ひみつ はっ見 カード

月 / 日 2年 (/) 組 (8P)

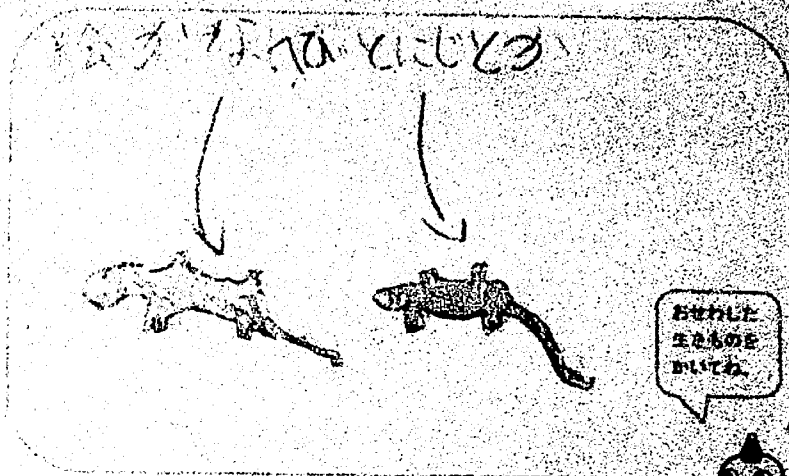


はっ見した ひみつ

では4本あったりたまに人にて
みてもいなかえるもいるおカエルには
こまというひみが には人あえるはてが
カエルの目に みるんだよ4本ね。
エハというかえるが いるよ。
わやういかなたよ。

生きもの ひみつ はっ見 カード

7月11日 2年 (/) 組 (8P)



はっ見した ひみつ

バッタをたでる。9cm5mm。とかげが
バッタをたでる時。あなたをほったら
おなづいぶくらん。あたまたらいる。
だりちぢむ。にじとづいのお
つるつる。足のつめが。なづいのは金
なづい。しづまが。色でかなづいひの
とてもなづいのは。おなづいのは青
色。

生きもの ひみつ はっ見 カード

月 日

2年 ()組 (名数)

名称

おせわした
生きものを
かいてね、



はっ見した ひみつ

[illegible]

生かすのいばり

乙種(一)類

49

20

見つけた。五毛もあれば、かニツ。

1937年12月27日

はう異じた こと新 ぬニラ

THE
FACULTY
OF
THE
LIBRARY
OF
THE
UNIVERSITY
OF
TORONTO

肝膽の病

2年()組

2001 04 10 06 42 3

とんちんかちに思われた。

1997年12月

WHEEL SPEAKERS
D6700-3



だのしかつたよ 生きものランド

月 18 日	名
2 年 1 組	

しょうかいした 生きもの かえる

めあて	できたかな	できたこと
友だちに 分かりやすく 教えてあげる	  	
	  	

どんなことを 教えてあげましたか。
かえるのしぐさをクイズでかたづけました。

友だちに 教えて もらったことは ありますか。
クワガタのしぐさを教えてもらった。
クワガタにははがきがあるという話を聞いて

だのしかつたよ 生きものランド

月 日	名前
2 年 組	

しょうかいした 生きもの クワガタ

めあて	できたかな	できたこと
友だちに 分かりやすく 教えてあげる	  	クワガタのクイズにも 教えてあげました。
	  	友だちにクワガタの しぐさを話しました。

どんなことを 教えてあげましたか。
新女王アリが5月ごろには卵を産み、
お母さんはハチの卵を育てる。
クロヤマアリは日本全国の山に生息する。

友だちに 教えて もらったことは ありますか。
クワガタの中で一番強いのはオオ
クワガタです。

わたしのおすすめ
びっくりしょうかいカード
はっ見

2月19日

組

2年

組



トカゲの
てんとう

はげなくしてたてもの(か)を
まろのみにします。トカゲは、じし
人の体についたすいてきをと
めて、のみます。トカゲは、したて
なにかたしかめまふトカゲ
の卵みは三しまんで、す。トカ
ゲは、夜にたまる玉の中に入ります。

